

科目名	保育相談支援						
	【保育士必修】						
授業形態	演習	学年	2年	開講時期	後期	単位数	1単位
担当教員	長谷川 まち子						

内容および計画	子どもたちの健やかな育ちを支えるため、保護者や地域の育児力を高められるように、相談援助の技術を習得する必要があります。講義の中にも事例や演習をいれ、仲間とともに楽しむことができるようにしていきたいと考えています。
1	保護者に対する保育相談支援の意義
2	保育の特性と保育士の専門性を活かした支援
3	子どもの最善の利益と福祉の重視
4	子どもの成長の喜びの共有
5	保育者の養育力の向上に資する支援
6	信頼関係を基本とした受容的かかわり、自己決定、秘密保持の尊重
7	地域の資源の活用と関係機関との連携・協力
8	保育に関する保育者に対する指導
9	保育者支援の内容
10	保育者支援の方法と技術
11	保育者支援の計画、記録、評価、カンファレンス
12	保育所における保育相談支援の実際
13	保育所における特別な対応を要する家庭への支援
14	児童擁護施設等要保護児童の家庭に対する支援
15	障害児施設、母子生活支援施設等における保育相談支援

教科書	タイトル	『保育相談支援 19(基本保育シリーズ)』			
	著者名	(監修) 公益財団法人児童育成協会、(編集)	出版社	中央法規	
	ISBN	9784805852194	発行年	2015	

参考書	
-----	--

成績評価	相談を受ける時の気をつけなくてはいけない事が、理解できているかどうか。
------	-------------------------------------

学習到達目標	きちんと聞く態度がやしなわれているか
--------	--------------------

先修条件	
------	--

その他	
-----	--